



ラポール盛岡

〈127号〉
ニュース

2018年1月1日

発行 協同組合盛岡卸センター
岩手県紫波郡矢巾町流通センター南一丁目2番15号
TEL 019-638-1111(代) FAX 019-638-4532
URL <http://www.morioka-oroshi.jp/>



【小岩井農場の一本桜と岩手山】

年頭のあいさつ

理事長 藤村文昭

明けましておめでとう、ございます。
組合員並びに賛助会員の皆様方には、新たな気持ちで
新年を迎えられたことお慶び申し上げます。

昨年の国政は、安倍首相が九月の臨時国会の冒頭で北
朝鮮問題や消費税引き上げ後の使い道の変更等のは非を
問うために衆議院を解散し、野党が直前に分裂したこと
も相まって、選挙結果は自公与党で三分の二以上の議席
を獲得、政権批判票が分散し、野党第一党が戦後最少の
勢力となる大勝でありました。

また、国内経済では株価が六月に二万円台を回復し、
十一月には二十六年ぶりに一時二万三千円台となるなど
景気の回復感が見られました。一方で、名門企業の経営
危機や秋口からの国内製造大手の不祥事が相次いで発生
し、世界に誇ってきた「メイドイン・ジャパン」の品質
への信頼が大きく揺らぐ事態になっています。

海外では、一月に米国のトランプ大統領が就任し、早々
に安倍首相と会談するなど親密を図っていますが、これ
までの政策を転換するなど各国との関係が危惧されてお
ります。更に、北朝鮮による度重なる核実験やミサイル
発射などの挑発が収まらず、八月には東北地方に「アラ
ト」が発令されるなど安全保障面でも心配されています。

また、七月の九州北部豪雨や年々大型化している台風
などにより各地で多くの自然災害が発生し、地球温暖化
等の影響がますます気になるところであります。

一方、県民が期待しているILCの国内誘致に関して
十一月の国際将来加速器委員会で全長短縮が承認された
ことは、建設費の削減に繋がり国内誘致の可否を検討す
る上で更に前進することが期待されております。

当組合では、昨年の盛岡物流センターの一括売却に伴
い諸条件を履行し、五月に施設を引き渡すと共に共同配
送事業を六月で終了しました。

また、平成三十一年三月廃止予定の金融事業もその廃
止に向けて利用組合員と金融機関・組合とで具体的な方
策を検討しているところであります。

最近の卸団地を取り巻く環境は、県外企業の増加や異
業種化による一体性の維持、更に施設の老朽化対策など
の課題を抱えています。こうした中で、既存の共同事業
の強化や新たな共同事業の発掘による収益確保を図り、
組合財政基盤を改善し、組合員に支持され、活力のある
組合にするために役職員一同鋭意努力して参りますので、
組合員始め関係各位のご支援をお願い申し上げます、新年の
ご挨拶いたします。

理事会結果報告

第八回理事会（十一月九日開催）

一、報告事項

(一) 物流センター事業運営報告

十月の収入合計は六十六万五千円、支出合計は三百五十七万五千円と報告。

(二) 組合収支状況報告（平成二十九年九月中間決算）

九月末現在の収支状況を報告。
 貸借対照表の流動資産は五億七千三百円である。前年同期比で九千四百円増加している。要因は物流センター売却による預金の増加によるもの。固定資産は五億三千九百円。昨年に比べ十六億五千四百円減少しているが、要因は物流センター売却による資産の減少によるもの。資産合計は十一億一千一百万円である。
 流動負債は四億二千六百万円であり、前年同期比で二億九千四百円減少している。固定負債は七千九百万円であり、前年同期比九億二千三百円減少。どちらも主な要因は物流センター売却に伴う借入金返済によるものである。その結果、純資産は六億六百万円となっている。
 損益計算書の共同事業収入合計は二億九千一百万円であり、前年同期比一千三百万円の減少。共同事業費合計は二億八千万円であり、前年同期比六百万円の増加。事業収支差益（粗利益）は一千一百万円と前年同期比一千八百万円の減少となっている。収支差益が減少した主な要因は物流センター売却に伴う配送事業の終了と売却条件に係る費用の支出によるもの。
 賦課金収入、事業外収入の合計は三千一百万円、総収入は三億二千二百万円となっ

ている。一般管理費は二千五百五十万円であり、事業外費用一百五十万円を合わせた費用合計は三億七百万円である。減価償却費は年間減価償却予算の二分の一の五百万円としている。その結果、九月末現在中間決算時点での当期利益は前年同期比二千四百円減少の一千四十七万円となっている。
 (三) サイクル事業 平成二十九年上期実績報告
 今年度上期の参加施設数は二施設増の五十六施設であった。回収した重量（段ボール、新聞、雑誌、ペットボトル、アルミ缶、スチール缶）は六万五千九百五十キログラムで、参加企業に対して一キログラム当たり三円の還元を行ったことを報告。

二、提出議案

第一号 平成三十年新春セミナー並びに新年交歓会の開催の承認について
 平成三十年新春セミナー並びに新年交歓会の詳細について、執行部に一任すること承認された。

第九回理事会（十二月二十日開催）

一、報告事項

(一) 物流センター事業運営報告

十一月の収入合計は六十六万五千円、支出合計は一百一十七万七千円と報告。

(二) 組合収支状況報告（平成二十九年十一月末試算表）

貸借対照表の資産合計は十一億四千万円である。負債の合計は五億一千七百万円であり、その結果、純資産は六億二千三百万円となっている。
 損益計算書の共同事業収入合計は三億八千九百万円であり、共同事業費合計は三億六千六百万円となった。事業収支差益（粗利益）は二千二百万円と前年同期比三百万

円の増加となっている。
 賦課金収入などを加えた総収入は四億三千三百万円であり、一般管理費、事業外費用を加えた費用合計は四億二百万円である。減価償却費は年間減価償却予算の八カ月分の六百八十万円としている。その結果、十一月末現在での当期利益は二千六百万円となっている。
 (三) 組合員施設貸借終了及び賛助会員脱会について
 (株) 佐々木商事（第五部会所属）の施設を貸借していた賛助会員の日立建機日本（株）が、十一月三十日をもって貸借を終了したことにより賛助会員を脱会したことを報告。
 (四) ラポールショッピング実施状況報告
 今年度上期の販売側参加者数十四社、購入側参加者数三十四社、実績は四件で一万六千七百六十円であったことを報告。
 (五) 第二十七回若手流通センター活性化委員会開催結果報告
 (六) 平成三十年新春セミナー並びに新年交歓会について
 平成三十年新春セミナー並びに新年交歓会の開催案内通知を招待者及び組合員等に送付したことを報告。

(七) その他

・ 次回理事会開催日の変更
 ・ 企業実習受け入れについて
 ・ 共同給油所（MOCCS）の軽油圧力漏れについて
 共同給油所に対し、盛岡南消防署による査察が入った際に消防関係法令違反があり是正勧告が出たことを報告。

今後、施設内の軽油全配管に対し、原因の特定と改修を早急に行う予定としている。

二、提出議案

第一号 団地内施設及び組合出資持分譲渡の承認について
 (株) 佐藤被服（第一部会所属）の団地内施設及び出資持分を譲渡することが承認された。

平成30年新春セミナー・新年交歓会のお知らせ

恒例の新春セミナー並びに新年交歓会を下記により開催いたします。皆様多数のご参加をお願い申し上げます。

- 日 時：平成30年1月19日（金）午後4時
- 場 所：「盛岡グランドホテル」
盛岡市愛宕下1-10 TEL：625-2111
- 講 師：野村證券株式会社 盛岡支店
支店長 町 整 氏
- 演 題：「株式市場の見方～社会の変化と問われる真価～」
※セミナー終了後、新年交歓会を開催

設及び出資持分を(株)オリテック21に譲渡することが承認された。

ラポール盛岡1Fロビー催事予定

	催事内容	開催日
1月	ギフト販売	10
	乾物・珍味販売	4 11 18 25
	婦人販売	29 30 31
	たい焼・たこ焼販売	4 10 15 25 31
2月	くつ・かばん販売	5 9 26
	乾物・珍味販売	1 8 15 22
	婦人販売	1 2 5 6 7 26 27 28
	たい焼・たこ焼販売	5 9 15 20 28

※都合により追加・変更になる場合があります。

「二〇一七岩手流通センター 活き活き祭」開催

九月十七日(日)盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホールを主会場に「岩手流通センター活き活き祭」を開催した。

この祭りは、岩手流通センター内企業・団体と周辺企業等で組織する岩手流通センター活性化委員会の主催で、当組合が実行委員会事務局となり運営された。

八回目となる今回も、東日本大震災の復興支援を共通のテーマに、協賛商品の売上金全額と来場者から寄付していただいた古着や古紙を回収し換金後全額の二十二万二千三百八十円を義援金として、また、昨年の台風十号被災募金として四千六百七十五円を十一月八日にIBC岩手放送を通じて募金した。



祭りには、岩手流通センター内企業を中心に四十社の出店があり、多種多様な商品が格安で販売された。大ホール内では今初の試みとなるミニ四駆教室とレス大会が行われ、子ども達に喜んでもらった。また、ステージでは北川保育園とみなみ幼稚園の園児による演技や鉄杆ライザーとリアスマリン

の握手会撮影会、バンドによるライブなどが行われ、来場者は昨年を上廻る八千二百人となり、子どもからお年寄りまでたくさんの人で賑わった。



組合会館塔屋外壁修繕工事了

十月二十二日に着工したラポール盛岡(組合会館)塔屋外壁修繕工事が完了し十二月七日に引き渡しを受けた。壁面の状態は予想以上に悪かったものの、ほぼ予定通りに工事は完了し、雨漏りの症状が改善された。

「第二十七回岩手流通センター 活性化委員会及び出店者・ 協力者交流会」の開催

十一月十日(金)ホテルニューカーリーナにおいて十八名の出席により委員会を開催した。始めに活き活き祭の開催結果を報告。来場者数が過去最高の八千二百人を記録したことや出店内容についてなど詳細を報告した。

収支については、協賛金が主である収入の合計は一百十六万円であり、昨年に比べ六万七千円の増加となった。支出合計は昨年に比べ十萬六千円の増加の一百十三萬六千円となり、差し引きした繰越金額は昨年よりも四万

円少ない二万九千円となったことを報告。

また、次回の活き活き祭は、平成三十年九月十六日(日)に開催される方針となった。その後、祭りの反省点や今後の課題について活発な意見交換がされた。

委員会開催後、祭りの関係者による交流会が同ホテルにおいて四十七名の参加により盛大に開催された。



交流会では森川(株)より協賛されたティッシュペーパー一年分の争奪戦が急ぎよ行われ、白熱したジャンケン大会で盛り上がった。奇しくも藤村委員長が獲得したが、次回の祭りの協賛品とすることとなった。

「第十九回理事長杯卸団地従業員 親睦ボウリング大会」の開催

十一月十六日(日)盛岡スターレーンにおいて開催した。

(参加数十七社 十七チーム 六十八名)

《団体戦》

優勝 石橋ハマプラス(株)
準優勝 丸幸商事(株)ビッグセンター事業部

第三位 第一開明(株)

《個人戦 男性》

優勝 川原 治(石橋ハマプラス(株))



準優勝 北田大地
(東北シート工業(株))
第三位 藤澤 匠
(株)藤村商会(B)
《個人戦 女性》
優勝 天麻由恵
(丸幸商事(株)B C事業部)
準優勝 菊池妙子
(丸幸商事(株)B C事業部)
第三位 村井江代子
(丸乃タイル(株))

「新入社員フォローアップ 研修会」の開催

十一月二日(木)ラポール盛岡(組合会館)において組合主催による平成二十九年度新入社員フォローアップ研修会を五社十一名の参加により開催した。

研修は社会人としての基礎の再確認や入社半年を振り返って各々に感じた課題の共有を行った。

この研修で学んだ事で更なる成長を果たし、自己実現に向けて歩むことを期待したい。



「秋の団地内一斉清掃」を実施

十一月十六日
(木)流通センター
内秋の一斉清掃
を実施した。
早朝は小雨が
降っていたが清
掃時間帯には天
候が回復したた
め決行すること
とした。



当日の午後から清掃状況の確認のため、環境整備委員会委員が巡回した。

巡回後の報告会では、一部ゴミの多い場所があったものの、各社清掃状況が良いとの報告があった。

また、今回のように天候による実施の判断が難しい時の対応策を含め、次回以降の一斉清掃の実施内容について議論を行った。

「第一部会（繊維部会）定例会」の開催



十一月二日(木)
ホテルロイヤル盛岡において五社八名の参加により繊維部会と繊維企画委員会との合同会議を開催した。
会議では、平成三十年の共同売り出しカレンダー

ダーのデザインや売り出し日程等についての協議がなされた。

引き続き行われた懇親会では、今年の共同売り出しについて省みると共に新年に向けて会員の更なる結束を誓った。

なお、新春初売りは一月四日(木)に開催することが決定した。

「第二・三・五部会合同忘年会」の開催

十二月十五日(金)料亭駒龍において第二部会(食料品・第三部会(建設資材・設備)・第五部会(雑貨・事務用品・家具・ギフト)の合同忘年会を四十一名の参加により開催した。

合同忘年会は今年で十五回目を数え、毎年の恒例行事として定着した。初めて参加する部会員も多く、異業種間の交流が広がり有意義な会合となった。



「第四部会秋季懇親会」の開催

十一月二十四日(金)料亭駒龍においてラポール盛岡(組合会館)に入居している各銀行の管理職を招き、十三社三十名が参加し、第四部会(機械・器具)秋季懇親会を開催した。
二時間という短い時間ではあったが、明るい笑い声が絶えることは無く、終始賑やかに

会は進んでいった。

部会員間の交流を深める中でそれぞれに今年一年を振り返り、来年への抱負を新たにされた。

また、当日は雪が降ったため外はとても冷え込んでいたが、美味しい料理と活気溢れる雰囲気、心も体も温まる一時を過ごした。

「第六部会忘年会」の開催

十二月六日(水)ホテルメトロポリタン盛岡本館JUEINにおいて六社十一名が参加し、第六部会(農用資材・薬品)忘年会を開催した。
菅原部会長の「今年の労をねぎらい、新たな年へ向け英気を養いましょう」という挨拶に始まり、その後は業界の現況や今後の動向などについて幅広く情報交換が行われ、時間の許す限り交流を楽しんだ。

参加者はこの一年間の出来事に思いを巡らせながらも、来る二〇一八年を見据え、経済、部会活動をより活発にしていこうとを確認し合った。



「経営研究会十二月例会」の開催

十一月二十一日(火)ホテルロイヤル盛岡において経営研究会十一月例会を開催した。
例会は、(株)三協医科器械代表取締役会長の齊藤哲哉氏を講師に迎え、「我が経営を語る」と題して講演会を行った。

今回は、当組合副理事長ということもあり、この場でしか伺うことのできない内容も盛り込みながら講義をして頂いた。経営についての成功例や実例、経営者・責任者としての経験談や心構え、日頃より心掛けている想いなどに受講者は熱心にメモを取りながら聞き入っていた。

引き続き行われた懇親会は少し早めの忘年会も兼ねて開催され、会員間で一年間の労をねぎらいながら交流が持たれ親睦を深めた。



「桐華会視察研修旅行」の開催

十一月三日(金)宮城県南三陸町方面の被災地視察研修として会員十一名中八名の参加で、あの日から六年半経った今を見てきた。復興の進捗状況は分からないが南三陸町、女川町、

石巻市はどこも嵩上げ工事が祝日にもかかわらず行われていた。

南三陸町では町民に「高台に避難してください」と防災無線で最後まで呼びかけ津波のみ込まれ命を落とした若い女性職員がいた。彼女がいた防災対策庁舎は赤い鉄骨だけが残り風化に耐えているようであった。また石巻大川小学校では児童一百七名の七割に当たる七十四名が死亡行方不明、教職員を合わせると八十四名が犠牲となっている。ボランティア活動で来ていた女子高生を見て、犠牲になった子供たちが生きていたら今の彼女たちくらいなのだろうかと思いをめぐらし印象的な光景であった。

石ノ森章太郎漫画館で見た被災地の写真は船や車が入りにつき刺さっているような有様であったが、ボランティアの人やファンの人たちのおかげで一年八カ月後に完全復旧し再オープンできたとのこと。女川町の新しい街「シーパルピア女川」で昼食をとったが、この場所は十メートル嵩上げた街だと聞かされた。どれだけ年月を費やせば元の街に戻るのか、新しい生活基盤を築くことができるのか先が見えないような気持ちになった。



行く先々で津波の凄まじさと悲劇を感じたが、日和山公園から見ると石巻湾は復興を指し力強く躍動していた。



「桐華会十二月例会(忘年会)」の開催

十二月十二日(火)ホテルロイヤル盛岡において会員十一名中九名の参加で今年最後の例会を開催した。



はじめに、松田会長の挨拶で例会の開催、活き活き祭への参加協力、宮城県方面への被災地視察など無事活動できたことに對し、感謝の意が述べられた。

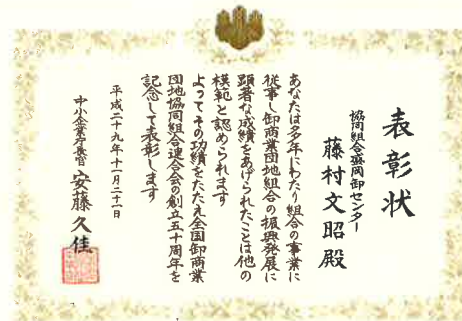
大志田前会長の乾杯で懇親会に入り、今年を振り返りながら語り合った。また、女性ならではの話、料理や美容の事など情報交換がなされ、かなりためになる話があり盛り上がった。今年も残り少なくなったが、今年の良いことだけを来年に繋げて行きましよう、照井副会長が締めを述べた。

「生活習慣病予防健診・がん検診」を実施

十一月七日(火)・十三日(月)・十五日(水)に盛岡地区勤労者共同福祉センターにおいて生活習慣病予防健診及びがん検診を実施した。四日間の受診者数は三百六十九人だった。

藤村理事長「中小企業庁長官表彰」受賞

当組合の藤村文昭理事長が長年にわたって中小卸売業の発展と活性化に尽力されたことが認められ「中小企業庁長官表彰」を受賞し、全国卸商業団体協同組合連合会創立五十周年記念式典において表彰された。



流通センター内雪捨場のご案内

《指定雪捨場所》

1. 広宮沢公園野球場隣駐車場(東側半面のみ)
2. 鹿妻公園ソフトボール場隣駐車場

雪捨場所、除雪(市町道)に関するお問い合わせは、
盛岡市・矢巾町
都市計画事業等組合
TEL : 019-638-6025

組合員異動状況

賛助会員脱会
●日立建機日本株

行事予定

- 1月
- 4日(木) 矢巾町新春の集い(矢巾町)
 - 9日(火) (一社) 岩手経済同友会
新年祝賀交歓会(市内)
 - 10日(水) 第一部会(繊維部会) 例会
 - 11日(木) 第一部会(靴部会) 例会
新春中央会
 - 17日(水) 全国卸商業団地企業年金基金
代議員会(東京)
 - 18日(木) 全国卸商業団地連絡協議会
役員会・賀詞交歓会(東京)
 - 19日(金) 盛岡地域雇開発協会役員会
(市内)
 - 26日(金) 青森流通団地連絡協議会
女子職員研修会(東京)
 - // 組合新春セミナー並びに
新年交歓会(市内)
 - 26日(金) 第一部会(靴部会) 新年会(市内)
 - // 第四部会新年会(市内)
- 2月
- 6日(火) 経営研究会
2月例会(八幡平市)
 - 9日(金) (一財) 岩手経済研究所創立
35周年記念講演会(市内)
 - 13日(火) 第10回理事会
 - 14日(水) (株)岩手ソフトウエアセンター
取締役会(市内)
 - 15日(木) 第四部会 ボウリング大会
(市内)
 - 21日(水) 岩手農蚕(株)創立百周年式典・
祝賀会(市内)

ラポールショッピング 参加募集中

ラポールショッピングとは、団地内で働く従業員がほかの組合員企業で扱っている商品やサービスを市価より割安となる組合員価格で購入することや利用できる組合員を紹介するシステムです。

ラポールショッピングは、盛岡卸センター内組合員・賛助会員従業員に対する福利厚生の一環として実施しており、現在、販売側と購入側の組合員・賛助会員の随時募集をしています。



お問い合わせ先 業務課 TEL：638-1111

共同駐車場を ご利用ください。

共同駐車場は、組合員企業や従業員通勤車両の駐車場としてご利用いただけます。

- センター内 18 箇所
- 収容台数 1,299 台
- 駐車料金

- ・ 組合員、賛助会員
2,300 円/月 (税別)
- ・ 員 外
4,000 円/月 (税別)

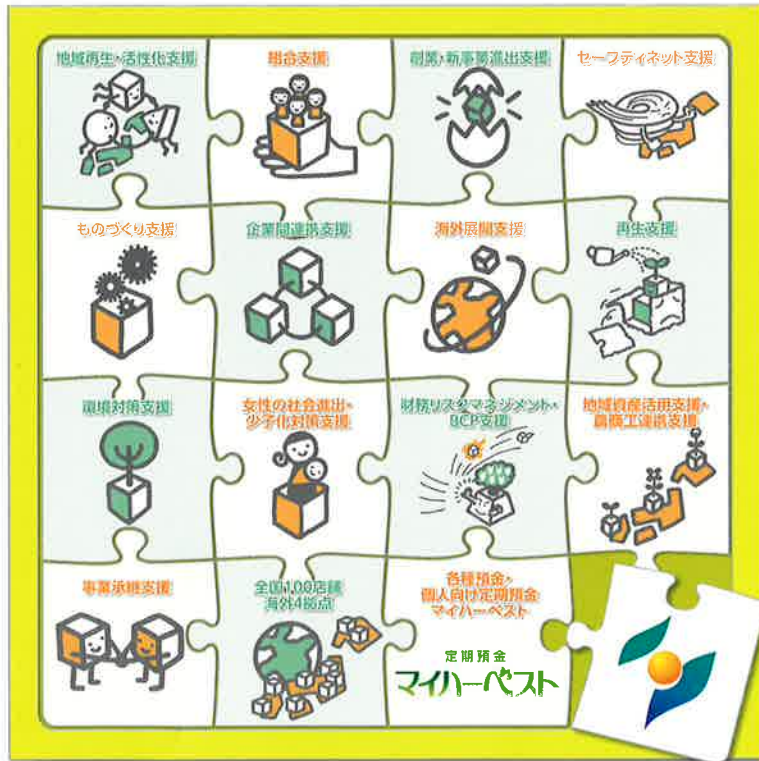
※短期間の利用も可能です。

- 駐車場の空き状況、詳細について、
お気軽に組合事務局までお問い合わせください。
お問い合わせ先 業務課 TEL：638-1111



商工中金は、幅広いサービスで中小企業と地域の未来を支えます。

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。



人を思う。未来を思う。

商工中金

盛岡支店 019(622)4185

〒020-0021 盛岡市中央通3-4-6